

わたしの総合型選抜



3年 しみず しゅうた 清水 翔太さん 鳥取敬愛高等学校 出身[鳥取県]

MY FAVORITE
TOTTORI

四季折々の美しさが魅力の久松山

かつては鳥取城が建っていた「久松山」は、周囲に桜並木があり、春は花見の名所として大人気です。でも僕が一番好きなのは冬景色。雪で真っ白になった久松山の厳かな美しさが胸に染みます。

思いが強いほど難しい“簡潔な表現”を何度も練習

地域雑誌のライターになり、“生まれ育った鳥取県の魅力を発信したい”という思いを抱いていたことから、海外からの視点も取り入れて地域を学ぶことができる、この国際地域文化コースを志望。高1からずっと担任をしてくださっている先生に「総合型選抜が合っている」と背中を押され、高3の夏から受験準備を始めました。

自己推薦・志望理由書は、書く前に“高校時代に何を頑張ったのか”“大学で何をしたいのか”を自分の中で明確にすることが第一。内容はすぐに固まったんですが、伝えようとするあまり文章が長くなってしまい、先生に「何が言いたいのかわからない」と注意されることが多くて。簡潔な表現を意識して、何度も書き直しました。

グループディスカッションは主張だけでなく共感も取り入れて

受験対策中にずっと取り組んでいたのが、国際地域文化に関する書籍の要約。先生から毎日1冊ずつ本を渡され、気になるところを抜粋して読み、1,500字程度で要約と自分の考えを書いてくるよう言われました。これを繰り返し、知識を積み重ねていったことで、かなりの力ができました。

グループディスカッションは練習相手がおらず、ほぼぶっつけ本番。でも、いろんな人と話すことが好きだったので、「その場を楽しもう」という気持ちで臨みました。他の人の意見を聞いて、「すごい」と気後れすることもありましたが、「そういう考え方もありだよ」と共感しながら、自分の意見をしっかりと伝えようと前向きに討論しました。

第2次選考
選抜方法

グループディスカッション

課題論文

詳細は
こちら➡



個人面接

全文は
Webで!



わたしの総合型選抜



2年 よしだ 吉田 すずなさん 愛知工業大学名電高等学校 出身[愛知県]

MY FAVORITE
TOTTORI

自分で料理して食べる日本海の幸

時々「鳥取港(通称:賀露港)へ行き、旬の魚を箱買いしています。自分でさばいて煮たり焼いたり。特に好きな魚は「ノドグロ」。「ゲンゲ」という深海魚にも初挑戦、煮付けや鍋がオススメです♪

環境保護や乾燥地農業に注目、最先端の鳥大へ!

ボーイスカウトのボランティア活動やJICA中部のイベントなどを通して、環境保護活動や乾燥地の深刻な問題を知った私。諸問題を解決する最先端の技術が学べるのは鳥大しかないと思い、志望しました。私の経験や熱意をダイレクトに大学の先生方に伝えることができると思い、まずは総合型選抜で受験することに。もし駄目でも、学校推薦型選抜や一般選抜でもトライしようという思っていました。

自己推薦・志望理由書の下書きでは、先生に言葉の使い方を一から注意され、書き直し・添削は10回を超えるほどに。まずは伝えたいポイントを箇条書きにし、ハンバーガーを作るように言葉を積み重ねて文章を構成していきました。

苦手なオンライン面接は、自分なりの工夫で克服!

オンライン面接の練習時、画面を見ようと下をむくと、のどが圧迫されて声が出にくくなることに気がきました。ノートパソコンを置く位置を少し高くして、発声しやすいよう工夫。対面より緊張するので、気持ちが和らぐ方法も考えておきました。

2次選考の個人面接で行われる英語に関する試問は資料の黙読・音読・和訳でしたが、幾つか分からない単語があって、少し難しかったですね。文脈から推測して、できるだけ近い意味になるよう組み立てました。苦手な人は要練習ですよ。

私は今、植物を活用した有害物質の吸収・分解する技術に興味を持っています。その研究に携わりたいという新たな目標に向かって学修に励んでいるところです!

第2次選考
選抜方法

課題論文

グループディスカッション

詳細は
こちら➡



個人面接

全文は
Webで!

